



理事長挨拶

過ごしやすい季節となってきましたが、

さん、いかがお過ごしでしょうか?過ごしやすい季節となってきましたが、皆

長男のみが義父と面会できました。したが、間に合いませんでした。義母、妻、私、義母から連絡を受け、家族で病院に急行しま人院治療を続けていた義父が永眠しました。九月二十九日の午前八時五十六分に、癌で

たそうです。安らかな表情でした。なく、最後は妻(亜利沙)の名前を呼んで逝っ看護婦の皆さんの話によると、苦しむこと

その通りだと思います。その通りだと思います。と声をかけて下さいました。ころから応援して見守っていてくださる方がい安らかに感謝することができる恵みを頂い心安らかに感謝することができる恵みを頂いっているのですね。弘志さんの活動を神様のとに召されたことを、キリスト者は神様のもとに召されたことを、

(初孫) して理解をして下さいました。 んかつ」を食べて帰ってきました。 で妻の実家に行くと、必ず義父が料理した「と ですが、ごく普通に会話をし、 に連絡をし、 守の時に自宅に来てA君と触れ合っていま 談の時もすごかったのです。 であり、 妻との結婚を報告しに行ったときは猛 A君が一歳になる正月に、 が生まれたら、 私の父親代わりと母親代わりとの 食事を共にすることになったの 全く変わり、 しかし長男A君 その後は家族 義父のところ 私の活動に対 私 が留 反対 面

た孫たちと面会できなかったことです。心残りなのは、入院中、義父が可愛がっていされ、義母でさえ面会することが大変でした。療をしていたときは、コロナ渦で面会が制限、義父が癌であると義母から言われ、入院治

た体験をしました。
と言っていました。
とちゃかわいそうだよ」と言っていました。
際、次女は「おじいちゃん、寝てるね、起こと。
なは、おじいちゃん、寝てるね、起こました。また、告別式で最後のお別れをする

思っています。 思っています。 の最後」を皆さんと共に考えて行きたいと にさい。この出来事を通じて、「生きること して神様のところからいつも見守っていてく して神様のところからいつも見守っていてく の最後」を皆さんと共に拷拶するように言わ 長女からおじいちゃんに挨拶するように言わ

> はないかと思いました。 かったので、保護申請をしたくなかったので 理解して住宅の支援をすることができていな 感じました。そのことを生活保護課の職員が らいじめなどで傷つけられた体験があり、 ろうと、おじいさんと面談して感じたのは、 請を断わっていたそうです。どうしてなのだ 上も生活保護を申請するように職員がお話を ころ、区役所では超有名人であり、五十回以 依頼を受け、対応することにしました。 約一年、 同生活ができず、一人暮らしを好んでいると 極度の人間嫌いということです。多くの人か したそうですが、本人が嫌だと言って保護申 おじいさんを連れて生活保護申請に行ったと ムレスの方のサポートをしてもらえないかと 当法人の理事である神父さんから、 毎週土曜日に庭掃除に来ているホー 教会に その 共

東京の生活をしております。
東京の生活保護を担当しているところは、無料定額宿泊所という名の施設に、住居がなたにとって良い住み家なのでしょうか?私をましたが、刑務所の中の共同室の方が綺麗きましたが、刑務所の中の共同室の方が綺麗さましたが、刑務所の中の共同室の方が綺麗さましたが、刑務所の中の共同室の方が綺麗さればないから適当なのだと思います。現在、おじいさんはマザーハウス名義の住居に住んおじいさんはマザーハウス名義の住居に住んおじいさんはマザーハウス名義の住居に住んが、日々生活をしております。

刑者からクレームの手紙が来ました。それは、先日、文通ボランティアに関して複数の受

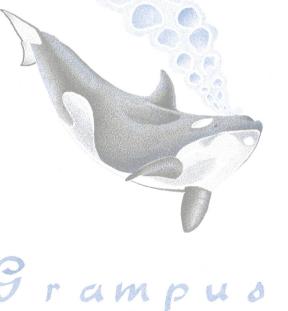
せず、 を言ったことは一度もありません。相手から をなかなか書けない状況が続いており、 がら、文通相手を増やすことも可能なので、 感謝であり、 を書いていました。自分の親族さえ、相手に 手紙が来る、 かったことがありますが、それでもクレーム 手紙を出した相手から一年以上返事が来な いです。 訳ない気持ちですが、敢えて言わせて頂きた ものでした。 を指定することはできません 希望する方は「山岡るり」宛にその旨書いて いてみて下さい。その方からの返事を待ちな 何なものかと思います。自分が社会にいたと い思いをしていると思います。 手紙を出しても相手から返事が来ないという しばらく返事が来なくても、 受刑者の人と文通をしていましたか? 全く赤の他人が交流をして下さるだけで 関わってくれることもしない状況の中 ただし、文通相手の性別や年齢など 確かに返事がないことで傷つき、 自分の感情で文句を言うのは如 来ないに関係なく、毎月、 頂いた手紙に対して返事 ぜひ手紙を書 私も受刑中、 手紙

章十八節)とあります。自分と徹底的に向きおうではないか」(ヨハネの第一の手紙 三するのではなく、行いと真実をもって愛し合に「子たちよ。私たちは言葉や口先だけで愛皆さんもよく考えて頂きたいです。聖書の中しいことはとことん話をしますが、受刑者の私は法務省だろうが刑務所だろうが、おか

く、正直な文章であることだと。言われたことがあります。綺麗な文章ではなは手紙においても感じ取れるものであると思相手には通じるものがあると思います。それ相の、自分の行為を悔いているのであれば、

るのです。

また、コロナ過において自分の生活だけでまた、コロナ過において自分の生活だけでまた、コロナ過において自分の生活だけでまた、コロナ過において自分の生活だけでまた、コロナ過において自分の生活だけで



M刑 Tさん

☆

かについて研究しています。 と外との対話の回路をどのように作りうるのメントの観点から、刑務所(矯正施設)の内、別務所と芸術」をテーマに、アートマネジ協力しています。本研究会主催者の風間氏は、年9月から「刑務所と芸術研究会」の実施に年経入党犯罪学研究センターは、2021

『受刑者との関わりを通じて』五十嵐弘志さんによる話題提供:

を行っています。 るとの考えから、約800名の受刑者と文通人では、更生改善・社会復帰への第一歩にな援する活動に携わっています。現在NPO法援する活動に携わっています。現在NPO法人では、受刑者、元受刑者の社会復帰を支

に美術表現のハードルが高い環境であるかが所持を許可してもらう必要があるなど、いかる機関があります。また、便箋など本来文字学習帳があり、いずれも定期的に刑務官によ学習帳があり、いずれも定期的に刑務官によまざまな制約があることを紹介しました。例まざまな制約があることを紹介しました。例まじめに、刑務所における表現活動にはさ

る こそ回復に向かっていくように痛感してい だという視点が必要だ。表現作品を社会に発 りません。五十嵐氏は「刑務所は社会の一部 真の意味で受刑者一人ひとりの回復に繋がる 信することで、社会とのつながりが生まれ、 の 刑者が描いた作品の多くが刑事収容施設内で 展へ応募することが許されず、 の のではないか。支援活動を通じて、人は孤独 して送るにも許可が必要です。そのため 中では回復できず、人とのふれあいの中で 、鑑賞にとどまり、社会に知られることはあ また、 と強調しました。 刑事収容施設にいる限り、 知人に私書と 公募絵 受 画

☆

一部抜粋してご紹介します。んでいたところ、以下の記事を見つけたので、また、先日、キリスト教に関するものを読

(https://www.christiantoday.co.jp/
articles/30083/20211016/world-missionprayer-october-16.htm)

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

物語はあまりにも有名だ。 -973年に献堂されたY教会の会堂建築

うかがえます。

始めた頃、彼は真剣に自殺まで考えたそうだ。いため、教会スタッフが離れ、教会員も離れず頓挫して請求書が山となり、ついに工事はが頓挫して請求書が山となり、ついに工事はが頓挫して請求書が山となり、ついに工事はドル暴落とオイルショックによって資金繰りに着工開始した会堂建築だったが、折からの「主によって満たされる」と信じて69年

毛を切ってそれをささげた。
たちは、カツラの材料として売るため、髪のたちは、カツラの材料として売るため、髪のたちは、なったとき、信徒たちも建設中の会堂に集建設業者から告訴され、いよいよ絶体絶命

べてですじゃ」と言うと、使い古した箸と茶ものが何もありませんです。これがわしのすに救われて、こんなに幸せなのに、ささげる泣きながら聖壇に歩み寄り「わしはイエス様て生きていた老婆が、顔をしわくちゃにして、

ち物がそれだった。 碗を差し出した。無一文の彼女のすべての持

もささげたかったのだろう。 と言ったのだ。彼女は、本当は自分の命までただ何もないわしの、これがすべてなんじゃ」たんことは、わしにも分かっとりますじゃ。すから結構ですよ」とC牧師がたしなめると、すがはあさん、これはあなたの大切な物で

求書の山は消えていった。 では、必要のすべては満たされ、ついに請いないで、多くの信者らが、自らを顧みず、に続いて、多くの信者らが、自らを顧みず、の箸と茶碗、買った!」と声を上げた。彼はの箸と茶碗、買った!」と声を上げた。彼は

クに認定されるほどの世界最大教会にまで押何もない天幕伝道から始まり、ギネスブッ

はない。に注目が集まるが、実は注目すべきはそこでし上げたC牧師の功績は、もっぱら数的成果

決して否定できない。 対して否定できない。 これは、カリスマ的リバイバルの側面を る祈り会が教派を超えて広がった結果だ。言 る祈り会が教派を超えて広がった結果だ。言 ない。これは、カリスマ(御霊の賜物)を求め がのこれは、カリスマ(御霊の賜物)を求め がのこれは、カリスマ(御霊の賜物)を求め ない。これは、保守的な長老派やメソジ

る完全な恵みによるギフトだ。 個人のためにではなく教会のために与えられたもない。信仰の年月や成熟度とも関係ない。物にすぎない。皆が与えられるわけでも、与物にすぎない。皆が与えられるわけでも、与りにすぎない。皆が与えられるわけでも、らいのしるしでもなろん異言や癒やしは、救いのしるしで

の力と賜物は今も注がれている。た。しかし、同じ御霊によって、宣教のためき、正典になるような神の啓示活動は終わっま後の使徒ヨハネが黙示録を書き終えたと

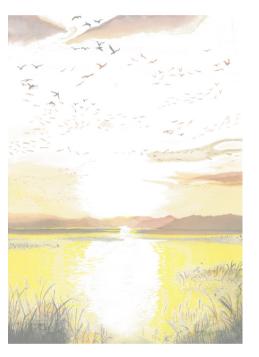
ている。て聖書は、明確にこれを求めるようにと勧めに終わり、部分的に継続しているのだ。そしすべてが継続しているわけでもない。部分的すごの賜物は、すべてが終わったのでも、御霊の賜物は、すべてが終わったのでも、

いかなるものなのかを判断すべきだろう。御言葉と結んでいる実によって、その現象がも多くあるため、現象に飛びつくのではなく、留意すべきは、聖霊によらない偽物の現象

☆

めて感じました。はなく、神様のための行動が大切であると改私はこの文章を読んでいて、自分の利益で

はないでしょうか?神様に感謝です。も、今年で四年目です。このミサが今後も実も、今年で四年目です。このミサが今後も実も、今年で四年目です。このミサが今後も実



† a † s u y a さん

社会の声

子生の感想(

脱字等以外、原文ママです)。生から寄せられた感想をご紹介します(誤字■山口県立大学での司法福祉論の講義後、学

―つづき-

ることが重要であると学びました。を取り巻く環境と、意思決定する力を回復す当事者が社会で生活するためには、その人

せんでした。しかし、先生の講義や、今回の賛されるべきなのではと考えずにはいられましまる犯罪をせず生活している人の方が、称思っていました。一度犯罪を行った人よりも、とが特別偉いと思われるのは何故だろうととが特別偉いと思われるのは何故だろうといことをした人が回復し、社会生活を送るこいことをした人が回復し、社会生活を送るこれに、この授業を受ける以前は、犯罪や悪

に気づきました。き込まれた人の一面しか見ていなかったこと五十嵐さんのお話を聞いて、私は、犯罪に巻

ることだと思います。環境を整える一歩としては、まず自身が変わ過去だけ見て批判するのではなく、応援する・未来を変える為に努力する当事者の人を、

いです。帰省した時には、今回の話を家族に話した

☆

た。

一番印象に残ったのは「受刑者と思うか、一番印象に残ったのは、受刑者と思うか、ということです。私は一人の人間と思うか」ということです。私は一人の人間と思うか」ということです。私は一番印象に残ったのは「受刑者と思うか、

ような機会があってよかったと思いました。理解することのなかったものが多く、今回の思いや考えは、授業を受けていく中だけではまた、五十嵐さんの今までの支援で培った

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

したのか、ということについて考えることが過去の自分をふり返り、自分がなぜ犯罪を

いということが、よくわかりました。いということが、よくわかりました。だからこそ、刑務所が自分の居場所だとをについて学んできましたが、お話を聞き、とについて学んできましたが、お話を聞き、とについて学んできましたが、お話を聞き、をいました。刑罰だけ与えても何も変わらないました。刑罰だけられていたということが、よくわかりました。これまでに、どうし大事だとわかりました。これまでに、どうし

いました。

聞くことを、支援の際にはしていきたいと思け、その人の全体を見ること、当事者の声をび、犯罪をしたという事だけを見るのではなび、犯罪をしたという事だけを見るのではな

☆

知った。社会の人と手紙をやり取りすることで、受刑者の精神的サポートになるのだとなかった。社会の人と手紙をやり取りするこ人がいない、ということに自分は気づけてい人がいない、ということに自分は気がけているに戻るにあたって、社会の人と交流が

☆

だったのかを知る必要がある。自分を振り返返ることでなぜ刑務所にいるのか、原因は何受刑者本人が自分と向き合い、自分を振り

温かさであることがよく分かった。例を聞いて、その傷を癒すのは人の優しさやにつながるのだと学んだ。コーヒー販売の事り自分の傷を知ることが、犯罪をなくすこと

☆

ことがよく分かった。

ことがよく分かった。

いる元受刑者を、この人は元受刑者だと思うのか、この人は元受刑者だと思うのか、この人は元受刑者だと思うのか、この人は元受刑者だと思うなだと思うのが、社会復帰しようとして

☆

があると感じました。れば生きていけないので、偏見をなくす必要たとしても、その社会が受け入れてくれなけいくら本人が更生して社会復帰を望んでい

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

とで変わることに繋がると思うし、様々な人いと思ってしまうと思うし、受け入れてくれない気持ちがあったとしても、その気持ちは無でしまうことで、社会復帰をしようという強マザーハウスの「来るものは拒まず」といマザーハウスの「来るものは拒まず」とい

要だと感じた。 たので、受け入れる体制というのはとても必とのつながりを持つきっかけにもなると感じ

することで、考え方なども変わると思う。でいる人がいると知る→裏切らないよう努めている人がいると知る→裏切らないよう努めている人がいると知る→裏切らないよう努めていまた、信じることをやめない→信じてくれまた、信じることをやめない→信じてくれまた、信じることをやめない→信じてくれまた、信じることをやめない→信じてくれまた、信じることをやめない→信じてくれまた、信じることをやめない→信じてくれまた。

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

るべきだと思った。は、司法福祉ではない他の分野でも大切にすはなく、本人の意思決定を尊重するというの重要なのだと思った。支援を押し付けるのでいう言葉が印象に残った。信頼関係の経験がいう言葉が印象に残った

☆

付いた。彼女たちがどういう風に感じ、社会るが、今までそういった話は避けていたと気息った。そして、私の身内にも元受刑者がい点があり、それゆえの説得力があるのかなと点があり、それゆえの説得力があるのかなと事門性のある知識に富んだ専門職が支援す事門性のある知識に富んだ専門職が支援す

思えた。 に対しどう思っていたのか、改めて聞こうと

☆

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

してあげたいという気持ちになりました。公共の福祉が役立てることがあれば、何でもうと思いました。そういった人たちのために、やストレスをすごく感じると思うし、犯人に身近な人になってしまったら、心理的な負担授業やビデオを見て、私も、もし被害者の

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

た。触れることができ、とても有意義な講義でし触れることができ、とても有意義な講義でしれているのか、考えられているのかについてや考えてきたことが、現実でどのように行わこれまでの司法福祉論の講義で学んだこと

☆

解決することは難しいと感じた。 をものであると考えているため、その問題を犯罪をした人に対する捉え方は偏見にまみれ大事であるということが分かった。しかし、信じることや、人としての尊厳を守ることもあるということを学ぶことができた。また、居場所や他者とのつながりが重要なもので

> と思った。 間関係が整理されていないと再犯につながるいくら身の回りの物を整えても、周囲との人会復帰はできない、という言葉に納得した。

☆



「大海の一滴」

ない。 思った。 もしれない。 ることに「偏見」というものがあると思う。 解しないといけない、ということは重要だと の認識もまた変えていかないといけないこと と思った。 い」で終わらせていたら、社会に未来は無い 過去に犯罪をしたから、 犯罪の原因は、人ではなく過去にあり、 過去に犯罪をしたから、住むことができ 周囲の人たちの偏見は仕方がないのか 出所した人たちが、社会に出て感じ 出所者にも指導は必要だが、 しかし、 いつまでも「仕方な 雇うことはできな 世間 理

☆

だと考えた。

だと思いました。 大と見るか元受刑者と見るか、という言葉 がとても印象に残りました。特に差別的な考 がとても印象に残りました。特に差別的な考 がとても印象に残りました。特に差別的な考 がとても印象に残りました。特に差別的な考 がとても印象に残りました。特に差別的な考 がとても印象に残りました。特に差別的な考 がとても印象に残りました。特に差別的な考

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

た罪などが容易に誰でも知ることができるよネットなどの発展によって、その人の犯し

て、この二つの関係性を考えなければならなこれが一つの壁になっているような感じがしうになった。社会復帰を促す制度があっても、

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$

いと感じた。

できる社会であることが大事だと思った。人が元受刑者と見て関わるのか、自分と変わらない同じ人間だとして見て関わるのかは大きない同じ人間だとして見て関わるのかは大きない同じ人間だとして見て関わるのかは大きなく、同じ人として対等に受け入れることのなく、同じ人として対等に受け入れることのではできる社会であることが大事だと思った。

☆

ました。 ました。 ました。 ました。 ました。 は無い、様々な人との交流や社会復 大れていくことができることを知りました。 人れていくことができることを知りました。 があらゆる方向から自分を見つめ直し受け とので流や社会復 とので流や社会復

げられるため、マザーハウスのように誰でもに、居場所がないこと、孤独であることが挙犯罪行為者が再犯を繰り返す理由の一つ

え方も変えていくように感じました。止するだけでなく、社会全体や国の見方・考りの人はゆるし支えていく広がりが再犯を防と思いました。犯罪行為者は行動を改め、周受け入れてくれる場所の開発がもっと必要だ

☆

た。 はなくて、その資格をどう活用しているのではなくて、その資格を持つことに意味があいがちになるが、資格を持つことに意味があ残った。資格を取ることが目的になってしま残った。資格を取ることが目的になってしまた。

☆

あると思った。が必要なのか、もっと深く考えていく必要がが必要なのか、もっと深く考えていく必要がは、また社会復帰のためにはどのようなことた。刑罰を科すことではなく、回復のためになのかということについて考えることが出来なめて、再犯を防止するためには何が必要

じた。福祉的支援のあり方を見つめ直すべきだと感犯しないための支援ということを踏まえて、犯しないための支援ということを踏まえて、犯罪をした人へ寛容になる、ということで

ても大きな問題だと分かりました。たちにとっても活動をしている人たちにとっいない、という厳しい状況があるのが、当人域社会だけでなく、国からも受け入れられて受刑して出所した人に対しての活動を、地

☆

ました。

元犯罪者として見るのか同じ人として見る

大たちと同じように扱われて生活していくこ

大たちと同じように扱われて生活していくこ

とができないと難しい、と思います。社会の

のか、という言葉が印象に残りました。現実

すという観点で大切だと感じました。自身だというのが、支援において能力を伸ばいなと感じました。最後に決めるのはその人とも理解できるので、そこの兼ね合いが難してもあるので、受け入れられにくいというこー方で、犯罪には被害に遭った人という存

☆

たのだから、罰を受けるのは当たり前だ、とるのだなと感じました。また、悪いことをし伝えることで、自身を見つめるきっかけにな要とされる場があるということをしっかりと一元受刑者にも居場所があるということ、必

社会づくりの必要性も感じました。め、向き合い、社会へ復帰していけるようなであると考えました。しっかりと自分を見つう繋げていくかを考えていくことが更に重要いった考えも必要ではあると思うが、次にど

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

るが難しいのだなと感じた。が、現場としては、その重要性は理解してい更生に向けての支援が必要という話があった回の話の中で、それではなく自分と向き合い、とに重きを置いているという話があった。前刑務所の中は、管理や、問題が起きないこ

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$



S刑 しさん

ます。れるのではないかとどうしても考えてしまいれるのではないかとどうしても考えてしまいえらえてしまった場合は、自分にも危害が加えら罪や傷害など、身体的・精神的に人に傷を与罪は難しいのかもしれません。特に性的な犯とは難しいのかもしれません。特に性的な犯確かに前科のある人をすぐに受け入れるこ

会になっていく一歩となると感じました。れから社会復帰を目指す人が希望を持てる社にじる幅を広げていく意識を持つことが、こいもするけど、それだけではなく、少しずついもするけど、それだけではなく、少しずついもするはあるべき姿ではないと思います。疑いのもはあるべき姿ではないと思います。疑いのもには本気でもう一度人生をしかし、世の中には本気でもう一度人生を

☆

思った。 きる支援の方法は、どの支援でも必要だと 自分を見つめること、自分を知ることので

☆

た。きるような支援を行うことが重要だと分かっわるのは本人だから、自分で正しい判断をですら支援するのではなく、最終的に判断し変すり支援するのではなく、最終的に判断し変

切にしていきたいと感じました。会福祉だからこそ、耳や心を傾けることを大から出ると、その貴重さを強く感じます。社当然の第一歩ですが、社会福祉という枠組み当然の第一歩ですが、社会福祉という枠組み

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

良い経験だった。 話は授業とは違った考えをすることもでき、ることを学んだ。実際に活動されている方のを提供するだけでは上手くいかない場合もあ務所に戻ってしまった人もいると聞き、支援のまでの活動の中で、支援の途中で再び刑

☆

ないなと、改めて感じることが出来ました。と見て、その人がどうやって社会に戻れるのと見て、その人がどうやって社会に戻れるのと見て、その人がどうやって社会に戻れるのしまい、どうしても色眼鏡で見てしまうと一度でも受刑歴がある人だとすごく警戒し

☆

使って自分を消して生活している、という話どうしても、刑務官に怒られないように気をは自分、という言葉です。刑務所に入ると、私が印象に残った言葉は、最後に決めるの

ないと思いました。を聞いて、自分で決めるという事ができてい

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

「当事者の声を聞いてください」という言が必要だと改めて思いました。既存の制度に当てれる言葉だと思いました。既存の制度に当ている言葉だと思いました。既存の制度に当てはあて支援を行っている五十嵐さんだからこそ言は、当事者の声を聞いてください」という言が必要だと改めて思いました。

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

のが初めてで、非常に勉強になりました。実際に受刑したことのある方のお話を伺う

る方に(画面越しですが)お会いしたのは が、はっきりと「受刑した方」とわかって とすれ違ったことはあったかもしれませ ている方も多いのではないか、 る方に出会ったことはないと思っていまし めてでした。これまで刑務所にいたこと たことはないと思うのは、 わらず、受刑した方との関わりが薄い、出会っ しゃるのではないかと思いました。にもかか これまでも街で刑務所にいたことのある方 気づいていないだけで、社会復帰され その分、 身近にいらっ 過去につ の 初 ()

いかと思いました。いてオープンにしづらい環境があるのではな

終了後の人生はある程度分けて考えることも の配慮は大前提として、 ではないかと感じました。 と同じ人間」として尊重する視点が重要なの えてしまう時、五十嵐さんがおっしゃった「目 事で目にすることがあります。 罰に処するべき」といった偏った意見や、「こ 必要なのかなと思いました。 の前の人を大切にすること」や「この人も私 い」というようなコメントも、 のような事件を起こすなんて人間とは思えな SNSのお話もありましたが、まだまだ「厳 罪と、その人の受刑 被害者やご家族へ このように考 ニュースの記



「天と地と花」(模写)

割には、 動して」という言い方をされるなど・・・)。 くあるのではないかと感じます(「考えて行 己責任」といった態度が求められる場面 う事を聞いて、おとなしく従う態度を求める える力を奪うことがあるなと思いました。 話があったかと思いますが、学校も時々、 うところで非常に納得しました。 素が見られる、というようなニュアンスのお の中でも、 また、 一歩外に出ると「自己決定」や「自 刑務所は「考える力を奪う」、 刑務所と学校(教育)は統制の要 以前の とい 講 が多 言 考

刑務所でもあるのだと分かりました。いかと感じますが、これと同じようなことが適応できるようにするのが教育の役目ではな学校で行われていることを頑張れば社会に

す。を大切にしながら考えていきたいと思いまを大切にしながら考えていきたいと思いま社会福祉士にできることは何か、周囲の人

☆

特に心に残った。 学えられるようになっていく、という部分がれ、自分中心だった考え方が、人様のこともれ、自分中心だった考え方が、人様のこともれ、自分中心だったが重要であり、人との関がら自分自身を知っていく(自分と向き合っ援を行っていくにあたり、受刑者当人が過去援を行っていくにあたり、受刑者当人が過去受刑者に対して回復・社会復帰のための支

ないかと思ってしまうほどの衝撃を感じた。の中にいるのだという、まるで別の世界ではが、ありがとうが当たり前ではない人も社会自分たちの日常では、ありがとうという言葉を漏らした、というエピソードを聞き、おどこそこ飛び交っているように思われるはどこそこ飛び交っているように思われるはどこそこ飛び交っているように思われるはどこそこ飛び交っているように思われるはどこそこ飛び交っているように思われるはどこその際、五十代の男性がコーヒーを手渡しるいかと思ってしまうほどの衝撃を感じた。

☆

ているということが伝わってきた。分や、その人の良さという部分を大切にされ見て、その人がどう生きたいのか、という部週去はどうすることもできないから未来を

☆

復支援だけでなく、 ると分かった。 じた。支援をする側は、 お の 社会における居場所の確保や、相談相手など 帰を目指す人々にとって、人とのつながりは 源に迅速に結びつけることができる。 つながりを持っていることで、適切な社会資 いても重要であると思った。 支え手との関係を形成するために必要にな 人とのつながりがとても重要だと改めて このことは、 あらゆる社会福祉分野に 様々な職種の人との 犯罪行為者の また、 社会復 支援 回

要性を学ぶことができた。すること、問題の背景に目を向けることの重行うにあたって、本人の存在や主体性を尊重

☆

トになっているのではないかと思いました。する意欲や、人とのつながりが重要なポインらさを改善していくには、当事者の変化に対元受刑者の方々が直面する社会での生きづ

☆

たりすることが国を変える一歩になると理解するとが異だ、と声をあげたり、その声に気はるしか現状を打破する方法はないのだろうと思わされました。当事者が社会に向かって、と思わされました。当事者が社会に向かって、にていくことで、組織、社会、国へと働きかがいた人やらこそ、元受刑者に対して支援が必要だからこそ、元受刑者に対して支援が必要

ても長いのだろうと思いました。 できましたが、 国を変えるには、 道 のりは

姿勢が大切になると考えました。 方になって、 関わることや、その人へ支援を行うことが想 要であるが制度や社会から孤立している人と 定されるため、誰よりも先にその方たちの味 会福祉士の資格を取得したら、支援が必 その方たちの思いを受け止める

☆

るという考えに共感しました。 を見つめ直したり、傷が癒えるきっかけにな 人の温かさや優しさを通して、 自分のこと

☆

した。 ります。 信じてくれている人のために頑張ろう、とな はならないという思いになり、更生していく 私たちも誰かに信じてもらえたら嬉しいし、 人もいる、ということが印象に残りました。 相手を信頼することで、この人を裏切って それは受刑者も同じなのだと思いま

おわり―

ささきみつお コー

新しいことを一緒にやろうと

道徳や法律

みんなで建設的なこ

雨 にも負けず

みんな仲良くー

ります。

愛し合って、みんなが仲良くする」という基

お互いに

本がくずれると、すべてがうまくいかなくな

「みんな仲良く!」。

生きていることが楽しくなります。 とだと思うのです。 も基本的なルールは、「人と仲良くする」こ けでなく、心からみんなが仲良くできたら、 これは私の今年のモットーです。うわべだ 生活の最

なにをしても楽しく、どんなこともうれしく 仲良くしていると、すべてがうまくいきます。 相手を赦し、お互いに愛し合って、みんなが る」ことが、基本的なベースになっています。 どこの国の道徳や法律も、「人と仲良くす いに愛し合う」ということです。

言い換えれば、「お互いに赦し合い、

お互

♪ブログ:http://ixsasaki.ti-da.net/

こうしなければならない」とか、「権利や義務 も必要ありません。「ああしてはいけない。 とを話し合い、 てしまいます。 といったものは、話題にもなりません。なに します。 て、笑いがあふれます。 か問題が起きても、 赦し合い、愛し合っていれば、 ところが、「お互いに赦し合い、

話し合えばすぐに解決し

るのです。 に従って、 とぶつかってしまいます。道徳や法律の規準 ます。そうすると、いろいろなことで他の人 の権利を守り、自分の利益を優先しようとし ることができませんから、なんとかして自分 愛がなければ、 利害を調整しなければならなくな 相手を赦し、 相手を信用



風流さん

でも、道徳や法律の解釈が微妙に食い違っていると、利害の調整がうまくできません。でも、道徳や法律の解釈が微妙に食い違っでも、道徳や法律の解釈が微妙に食い違っていると、利害の調整がうまくできません。

にまで拡大する危険をはらんでいます。やがて集団の暴力に発展し、国と国との戦争暴力は放っておくと、個人から家族ぐるみ、

この詩を書いたのだ、と言われています。里の岩手県花巻の斎藤宗次郎をモデルにして

十メートル歩いては神に感謝をささげた、

۲

いう宗次郎の姿が目に浮かびます。

ラスを割られたりしました。小学校の教師を辞めさせられ、何度も家のガたがゆえに、石を投げられ、親から勘当され、内村鑑三の感化を受け、クリスチャンになっ、禅寺の三男として生まれた斎藤宗次郎は、

まいます。かを蹴られて腹膜炎を起こし、亡くなってしれて、みんなからいじめられ、ついにはおなれ、の最女は、「ヤソの子ども!」と言わ

ました。に!」と、くじけることなく、神に従い続けに!」と、くじけることなく、神に従い続けに祈り、ただ「神のみこころが成りますようこのような苦しみの中で、斎藤宗次郎は神

に愛をもって熱心に福音を伝えたのです。決して怒らず、決して争わず、地元の人たち愛し、迫害する者のために祈る」道を選び、でいたはずです。しかし、宗次郎は、「敵を普通なら何度もけんかし、何度も裁判をし

宮沢賢治の詩にあらわれています。行ってこわがらなくてもいいと言い」というの稲の束を負い、南に死にそうな人があれば、病してやり、 西に疲れた母あれば、 行ってそるれは、 「東に病気の子あれば、 行って看

の道のりを、十メートル走っては神に祈り、牛乳配達と新聞配達のために、一日四十キ

 \Box

たのでしょう。藤宗次郎は自分の体験から常々こう言ってい相手を赦して仲良くしたらどうですか」。斎解決はないからやめなさいよ。それよりも、解決はないからたって、裁判したって、本当の「けんかしたって、裁判したって、本当の

ることを、よく知っていたのだと思います。出しにして感情をぶつけ合う戦場になっているべき裁判の場が、お互いの利害打算をむき本来、冷静な議論をして衡平な判断を求め

りません。 裁判によって公正な判断がなされなければなとか、人権にかかわる重大な社会問題等は、もちろん、国の政治や行政にかかわる問題

いうのが、私の長年の弁護士生活の結論です。方が、はるかに良い解決がもたらされる」と信頼できる人に仲裁に入ってもらうとかした被すとか、お互いによく話し合うとか、誰かしかし、「個人同士のもめごとは、けんか

まうのです。 良くしていけば、すべての問題は解決してしす。相手を赦し、相手を愛して、みんなが仲ての理想的なライフスタイルを描いた詩で宮沢賢治の「雨にも負けず」は、人間とし

二、「雨にも負けず」

と言い」という言葉です。んかや訴訟があれば、つまらないからやめろ中に、すばらしい言葉があります。「北にけ宮沢賢治の有名な詩、「雨にも負けず」の

うのです。ないからやめましょうよ」と言っていたといないからやめましょうよ」と言っていたとい訟をしている人のところに行って、「つまらい雨にも負けず」の主人公は、けんかや訴

く、実在した人物です。宮沢賢治は、同じ郷賢治が理想として描いた架空の人物ではな」実は、「雨にも負けず」の主人公は、宮沢

社会の声

学生の感想②

です)。 量小限の誤字脱字等以外、原文ママを一部抜粋してご紹介します(看護学部一年 を一部抜粋してご紹介します(看護学部一年

ーつづきー

痛みがわかることとお互いの痛みを理解するとれば、五十嵐さんのお話でもあった人のまえがなくなるので何か月、人によっては何支えがなくなるので何か月、人によっては何支えがなくなるので何か月、人によっては何きれは、五十嵐さんのお話でもあった人のとの会話ができないことは精神的な人としてつらいのは孤独という話がありま人としてつらいのは孤独という話がありま

の人を愛する」ことにつながるからです。たマザーテレサの言葉の一つである「目の前を知ることは、五十嵐さんがおっしゃっていことの大切さにつながるからです。人の痛み

とが幸せにつながる道のりだと思います。その人を憎むようになるからです。そのため、人を愛するには、ゆるしが必要だと五十嵐さんがおっしゃっていた意味がわかりました。とがおっしゃけんは、明を犯した相手に向きでいたとをすればひどいことをされた人間はどいことをすればひどいことをされた人間は愛することは本来とても難しく、誰かにひ

た。ルールや規範を大切にしていこうと思いましにせず、自分の家族の将来をつなぐためにがんな人でも犯す可能性があるからこそ過

五十嵐亜利沙(妻)による

育児日記

で泣いていました。 先月、私の父が他界し、長男A君はお葬式

でお別れをしたと言っていました。んに「天国でも頑張ってね!」と家族みんな葬式の次の日、A君が、昨日夢でおじいちゃ

その上にお米がばら撒かれていました(汗)。毛だらけで、髪の毛を切った後、自分たちの髪のもの切り合いっこをしていたようです。ある時は、ラグマットにおもらしをされ、ある日、昼寝から起きた時、部屋中が髪のある日、昼寝から起きた時、部屋中が髪の



一つづく—

塀の中のたより

受刑者からこんなお手紙が届いています

自分にしかできない

朱い彗星さん

きますが、よく分かります。 をなくして好き勝手やる、という話を時々聞どによくそうなります。胡出役前や、夜寝る前なが嫌になり、全てがどうでも良くなってしまが嫌になり、全てがどうでも良くなってしまががます。明終了まで一年を切ったのですが、先が見

できる」と考えたりはしませんが、自分の人心を保つようにしています。私は「自分ならということを思いながら祈ることで、平穏な況でも、物事の明るい面を見て、感謝する」やすいと思います。そのたびに、「最悪な状やすいと思います。そのたびに、「最悪な状やすいと思います。そのたびに、「最悪な状

てもやるしかない、とも考えます。考えます。できる、とかではなく、できなくりればどうにもならないのですが、最終的にりればどうにもならないのですが、最終的に出ばさいます。当然、周りの人々の協力がな生は良くも悪くも「自分にしかできない」と

過ごし方をすることで、頑張れています。地事、還室することを目標にして、帰ってきさせ、その上で一日一日覚悟を決め、今日もたらまた祈り、一日に感謝する。そのようなにいるのは、自分がいかなくても、結局自分がやるしかないのでいかなくても、結局自分がやるしかないのでいかなくても、結局自分がやるしかないのでいた。



光りんさん「十三夜・後の月」

7屈でいると

弘雀(誉)さん

結論に達していたのです。 自分はこれまで、反省や更生、贖罪には、自分はこれまで、反省や更生、贖罪には、 を罪とし、避けることを自身に科していました。運動時間などもなるべく人を避け、一人たに対する自分なりの思慮から、そのようなとに対する自分なりの思慮から、そのようなとに対する自分なりの思慮から、そのようなといました。

と思うようになったのです。には、そう一考する余地があるのではないかも知れないと考えるようになりました。正確ですが暗く、苦しむだけの日々は違うのか

生じたりします。 足が痺れたり、筋肉が硬直して痛みや疲れが窮屈な姿勢でいると、血行が悪くなり、手

な状態を保持することも必要だと思います。の手足を伸ばしたり筋肉をほぐしたり、健全的、思考が硬直的になったりします。そしてり、思考が硬直的になったりします。そしていい、喜びを感じてはいけない」と心が窮屈ない、喜びを感じてはいけない」と心が窮屈精神や心もこれと同じで、「笑ってはいけ

うことになるのかも知れません。 キルやコミュニケーションカ、 た、 人と距離を取り過ぎるのも、 社会性を損な 対人ス

で、 ŧ 話したことがあったのですが、ある種の笑い せる同囚がいました。そいつはよく笑うやつ や喜びがあるから保てているものがあるのか の工場では、 という考えも芽生えてきました。 ある時そこに誠実さはあるのだろうかと 分は昨年、 反省や贖罪などについて深く話 炊場に転業したのですが、 前

を送るべきだとも思います。様々な葛藤があ を受け入れてみよう、と。 ました。 りますが、あえて笑うことを一つの目標とし、 強い疑問を抱きます。もっと辛く、苦しい日々 とは何をする場所か、 んが、保つべき姿勢は保ちつつ、ある種の光 心に光を取り入れてみようと思うようになり とを思えば、笑うことや喜びを感じる自分に しいか」と問いがありました。自分のしたこ たより四月号で、 手放しで笑いや喜びを享受はしませ 裕鴨さんより、 どのような生活が望ま 刑 務 所

察していこうと思います。 にどのような変化が生じるのか、 せんし、いや大事なことだと改めて思うかも 知れませんし、それは分かりませんが、 その中で、 やはり違うなとなるかも つぶさに観 知 自身 ħ ŧ

静かに 耳を傾

Μ 刑 Sさん

れたので、 先日読んだ信仰の書にあるコラムに教えら ここに記します。

☆

篇 主の前に静まり、 三十七篇七節)。 耐え忍んで主を待て」(詩

ぐに時計を手に出てきました。 出て来ると、それを見た若者が中に入り、す す。探しても見つかりませんでした。 計をなくしてしまいました。 職 人たちがいましたが、 氷を湖から切り出し、 そのひとりが、腕 氷室に貯蔵して 氷室は真っ暗で 諦め いる 時

が聴こえました」と答えました。 かに座っていたのです。するとチクタクと音 どうやって見つけたのかと尋ねると、 静

ち止まり、 十二節)。慌ただしく動いていると、 、ます。 、が聴こえてきません。 、で語られるからです(列王紀上 聖書は静まることの大切さを各所で述べて なぜなら、 聖書のみことばを読み、 神は時に、 しかし、ちょっと立 かすかな細 静かな時 十九章 主の 御 į١

声

1,

れるでしょう。 中にあって、どうすれば主を信頼しつづけら 助けてくださると語ります。 神が私たちを悪人たちから助けられると確約 間を主とともに過ごすなら、 します。逃げ場を与え、信仰を貫けるように 心の中に響きます。詩篇三十七篇一~ 主の優しい声が しかし、 七節は、 激動の

チクタクという音のように、 しょう。すると、神の くり読み、みことばを静かに噛みしめてみま どうでしょう。または、落ち着いて聖書をゆっ 間は心を静め、 待て」と勧めます。例えば、 の が聴こえるはずです。 七節は「主の前に 神の御声に耳を傾けてみては 静まり、 知恵がアナログ時計の 祈った後の数分 耐え忍んで主を 心に響いてくる

何 ?のために刑務所 何 できちんと やらなければならないの にいて、

か

Ν 刑 Kさん

受刑者である我々に対してもあたたかい意見 出ていることがビックリです。 がある、という意見が一般の人たちから多く 刑 務所は厳しい所だ、 刑務所の 元受刑者、 運営に 問 現

以

上、新

従うのが大人では、

とも思うのです。

務

0)

ル

1

ルがおかしかろうが、ここにいる

郷に入れば郷に従えという言葉の

通り、

刑

なのではとも思いました。う少し我々に対しての厳しい意見もあるべきげだと感じました。ですが、私としては、もが多かったのは、社会の皆さんの活動のおか

う。 ます。 ルや、 思いますし、 どの事情を踏まえてのものも多くあるように れは、 張っている人もいれば、 かが)うだけで、何も反省していない人もい い人もいれば良くない人もいることでしょ 確 受刑者も同じで、 かに刑務所には、非常識と思われるル やり方も多くあると思うのですが、 務所の施設の限界や、 職員も我々と同じ人なので、 心から更生しようと頑 職員の顔色を窺 人員、予算な **う** 良 そ

を放棄しているだけではないでしょうか。 るでしょうし、 うだから更生できない、というのも甘えでし 甘えだと私は思います。 ないから更生できない、 れない、対応しない、ということもあるでしょ ルールがあり、 ではないでしょうか。社会に戻っても色々な かなく、できないのではなく、やらないだけ 例えば、 だからといって諦めるのは、考えること 担当職員が自分の話を聞いてくれ 中には納得できないものもあ 役所がこちらの話を聞いてく というのは、 刑務所の ルールがこ ただの

> ています。 ちかろうが、やるだけだと私は考えて生活し は犯罪者になるわけです。所内での甘えは社 だからといってルールを破れば、下手をすれ が、社会はとんでもない状況です。ですが、 のコュースでしか知ることができません

からベテランまで様々な方がいます。親身になってくれる人もいますし、新人さんて心無いことばかりする人もいれば、本当に刑務官にも色々な人がおり、受刑者に対し

した。 人だと決めつけるのと同じことだとも思いまないと考えてしまうのは、受刑者は皆、極悪刑者のことを考えておらず、更生させる気がですので、ひとくくりとして、刑務官は受

ことです。
の感想は、「思ったよりも自由で楽」というの感想は、「思ったよりも自由で楽」というについても、私は逆の考えで、当事者として思った以上に厳しい」と感じることが多い点講義を聞いた学生の方たちが、「刑務所は

IJ わずかですが)。 ていてもいなくても、 がきくようになります(といっても、 とを聞いていれば、 ど、楽になっていきます。 刑務所では、 嫌なことがあっても、 同じ工場に長くい 例えば工場でトラブルが 優遇措置も上がり、 大人しく職員の言うこ とりあえず反省 担当職員が話 れば ほ 自 る h あ の

か、気になりました。話を社会の方が聞いて、どんな反応をするの百パーセント保障されるのです。こういった業拒否して他の工場に行くとしても、生活はいてくれたりもします。最悪、工場が嫌で作

を今も味わっているのだと考えています。いでありますし、被害者はそれ以上の苦しみのは良くないことだと思います。社会に戻っのは良くないことだと思います。社会に戻っとでも有難いことですが、それに甘えすぎると しようとしたり、考えてくれたりすることはもちろん、私たち受刑者をあたたかく支援



M刑 Tさん

乗生とはどういうこと思うのです。 要生とはどういうことなのだろうとよく考え ます。本当に更生できるのかと不安にもなり ます。本当に更生できるのかと不安にもなり 場所を作って信頼を得ていくことだと考えて います。それを成し遂げるのに、人の目など 場所を作って信頼を得ていくことだと考えて がます。それを成し遂げるのに、人の目など 見返りを求めての行動では、心からの偏見 更生もできないのではと思うのです。

思います。 前よりは自分の罪と向き合えているのかなと ど無くても、 ためではありません。本来、そういうものな できちんとやらなければならないのか。 のです。 に影響」と明記してあるのが良くないと思う に、矯正指導日の課題について、「優遇措置 刑務所内の優遇措置は確かに受刑者をコント ままで、再犯しない人間になれるのだろうか。 ると言えるのか、疑問に思ったのです。 にかく優遇措置だけを考えて頑張っていまし のではないでしょうか。そう考えて、今は以 前にぶら下げられたニンジン(優遇措置) のためかと考えると、答えは否でしょう。 \Box た。ですが果たしてそんな生活で反省してい ールするには良いのだと思いますが、 恥ずかしい話ですが、私は以前までは、 我々は何のために刑務所にいて、 しっかりできなければいけない 更生 目の の 何 ۲

活の仕方が正しいかそうでないかは、社会にいずれにせよ、所内での心の在り様や、生

だと思います。 出た後の自分の生活において分かることなの

「塀の中のたより」のボリューム少なめ版です

っぷやき!

短歌

一恋さん

何処(いずこ)に行こふ 神にゆだねん迷い悩みし 我の将来(みち)「求道者」



一兵さん「新たな一歩を刻め!」

(光りんさん)

☆

ています。 今、工場で毎月、理髪係をやらせてもらっ

ます。すが、お客さんからしばしば、ご好評を賜り(九ミリ&十六ミリ)」かに刈り分けるだけで、バリカンで「二ミリ丸坊主」か、「前五分

葉の方が嬉しくなります。相手が身を委ねて「上手い」よりも「気持ち良い」の誉め言

会に出てからが本番だと思います。

本当に何

今は刑を務めていますが、本当の償いは社

くれている感じが、手の平や指先を通して伝 わってきて、 かえってこちらが癒されます。

(三密さん)

ことしかできません。本当に申し訳ありませ はどうすることもできず、 とかしなければならないのですが、今の私 いとお詫びすることと、被害者の冥福を祈る ただ、ごめんなさ

☆

☆

(丁刑

☆

先が見えず、どうなるのか…私がとんでもな とをしなければ、何の罪もない人の生命を奪 いのでもなく、私が悪いのです。私が悪いこ い過ちを犯してしまったことなので、誰が悪 先が見えないといえば、私の人生も本当に

うといったこともなく、誰をも傷つけずに済

まったと後悔、反省をしておりますが、 申し訳なく、私もとんでもないことをしてし てしてはならないことをしてしまい、本当に はお詫びしても赦されることはなく、人とし しのつかないことをしてしまい、 んだのですが、被害者の方には本当に取り返 遺族の方に 今と

なく、 けない限りですが、情けないで済むことでも 本当になんてことをしてしまったのか、 本当に申し訳ない気持ちでいっぱいで 情

なっては、どんな馬鹿なことをしたと後悔し

ても、元に戻すことはできません。

もそうだと思います。 るのは、 お手紙の中で、「自分を変えることができ 自分です」とありましたが、 私自身

きませんでした。 ころですが、今まで全て人のせいにして生き て来ましたので、 り返し、今は長期の受刑生活を送っていると だから…これまでに、 てくれたとしても、 周りの人が私のことを想って、色々と言っ 自分を見つめることをして 行動に移すかどうかは 私は受刑生活を四回 私

です。 ラムを実施してみたいと思います。 死ぬまで刑務所を出たり入ったりの繰り返し ましたが、ここで自分を見つめ直さなければ も悲しまない」と都合の良いように考えてい 私には家族も親も兄弟もいませんので、「誰 ですから、 同封して頂いた回復プログ

Kさん)

「ただ優しくすることと、その人のことを思 践、全ての同囚の間にキリストがおられると とが書かれてあり、考え込んでしまいました 考えさせられるわけですが、先日読んだ本に められた意味を考えながら、私なりの愛の実 あなた方も人にしなさい」という黄金律に秘 いやることは同じではない」という意味のこ いう気持ちで奉仕させて頂いています。 そうした中で、様々な気付きが与えられ、 「人にしてもらいたいと思うことは何でも、

した。 とが相手の為になるとは限らない、とありま その本には、必ずしも必要以上に手を貸すこ 思うことは何でもしてあげることの方が簡単 私 自己満足も得られるので楽なのですが、 などは、 相手の為になれば自分が良いと

慮に入れた上で、その人が自分の力を最大限 でないのか、その人の持っている力などを考 すが、愛といっても様々な形というか方法が 人の為になる、ということなのだと思うので に引き出せるように手伝うことが結局はその 要は、その人にとって何が必要で何が必要 難しいものなんだなと勉強になりまし

(A 刑 Kさん)

(丁刑 Yさん)

☆

が書かれていました。 以前、ある本を読んでいたら、こんなこと

して黄色…。 こユーヨークの街角で風船屋さんが風船を にフの街角で風船屋さんが風船を に下かぶ度に人々が集まって、少しの間が空に浮かぶ度に人々が集まって、少しの間がっていました。 風船を飛ばしました。 風船を飛ばしました。 風船を にコーコークの街角で風船屋さんが風船を

を入れるかによって決まる、と思いました。この本を読んで私も、人生は自分の中に何

(A刑 Fさん)

☆

いると思うわけです。
がらといって態度にあらわすことは間違って好な関係を保つことが大事になって、嫌いだ好す関係がとても難しく、嫌いな人とも良間関係がとても難しく、嫌いな人を避けて生

した。とが、この年になってようやく分かってきまとが、この年になってようやく分かってきま他人を大事にするのは本当に難しいというこいますが、自分を大事にするのは当然ですが、相手が嫌っていれば自分も嫌い、とよく言

ないと思います。自分を愛せないのに他人を愛することはできけてもくれません。それが普通と思うわけで、人は親身になっては考えてくれませんし、助人は親身になっては考えてくれませんし、助

が数多くありました。見よりも自分の主張を優先して失敗したことてみても、我が強い面が感じられ、他人の意ことです。私の今までの人生の中で振り返っ一番気をつけていることは、我を通さない

(T刑 Sさん)

す。れは自分が更生した後の話だと考えていまては返すのが当然と考えているのですが、そ「助けてもらった恩」に関しては、私とし

ことが一番良いと思いました。 しかし今回捕まる前は、「働くことで伝えてとを求められ、安い給料で働くことで借金ことを求められ、安い給料で働くことで借金ことが一番良いと思いました。 しかし今回捕まる前は、「働くことで返す」

(T拘 Tさん)



M刑 Tさん

長女「頭ね」パパ「コーラ買ってくるからチュウさせて」長女「コーラ買ってきたらいいよ」 女五 「 チ ュウさせて」 パの会話です。

툱

歳

五十嵐亜利沙 (妻) ※今月号は休載です

看護 師 中谷先生による

回復プログラム 実践

■「回復プログラム係」宛にお手紙で回答を送って頂ければ、スタッフより個別に返信致します。 事務局やフランシスコ等、他のお手紙との同封はせず、個別に「回復プログラム係」宛に送付して 下さいますようお願い致します。

【第六回目】

わたしは悔い改め、自分を変える力を持っているか。

次の聖書の言葉、詩編の言葉をゆっくり読み、心に感じたことを書いてみて下さい。

(今回は、聖書もしくは回復プログラム冊子が必要です。お手元に無い方はお知らせ下さい。回復プロ グラム冊子をお送りします。)

- ·ヨハネによる福音書 十章七~十七節(聖書や回復プログラム冊子をご参照下さい)
 - ⇒ キリストは命の力を下さる
- ·ローマの信徒への手紙 五章ー~十一節(聖書や回復プログラム冊子をご参照下さい)
 - ⇒ 苦難→忍耐→練達→希望を生む
- ・ローマの信徒への手紙 十二章二節 : 「あなたがたはこの世に倣ってはなりません。むしろ、心 を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全 なことであるかをわきまえるようになりなさい」
- ·フィリピの信徒への手紙 三章二十一節 : 「キリストは、万物を支配下に置くことさえできる力 によって、わたしたちの卑しい体を、御自分の栄光ある体と同じ形に変えてくださるのです」
- ·詩編 五十一篇(聖書や回復プログラム冊子をご参照下さい)
 - ⇒ 砕かれた心を神は見捨てない

専門インストラクター 二口先生による

リズムアー 卜倶楽部

指すものではありません。 ため必ずご相談ください。 験するもので、 ている方は、 レンジOK)の投稿を募集中です。 ★当技法についての詳細を知りたい ★このコーナー また、作品発表等について考え 規定が設けられている 絵画技法の習得を目 模写(ア

ガーベラと花瓶

【今月号のコツ】

近所のスーパーやお花屋さんに沢山 十月になると、ガーベラの花が、

> ていきます。 を囲むように、 お花の中心の点々を先に描いて、 細長く丸く、花弁を描 点々

お花は、 同じ高さに並べないようにしてみま 描く高さの位置をずらしなが

Š

す。 し太めにしっかりと描きま 葉っぱは描かなくても大 お花が描けたら、 茎も少

で描いてみましょう。 花瓶は、 好きな形と模様

は、 絵画 の 模写を体 ۲ ラは、 していました。 けでも、 母は、

花瓶に入れて部屋に飾り、「ガーベ 色が華やかで大きいので、一本だ お部屋が明るくなるわね」と話 一本だけガーベラを買ってくる

ベラを見たことはありますか? 皆さんも、 お庭や、お花屋さんで、 ガ

現されてください。

ましょう。 それでは、 準備ができたら、 描いてみ

> が大切なので、 して、楽しく描いてください。 不揃いでも、何でも構いません。 見本の絵と全く同じではなく、 絵は、 形は、ハンドペイントの良さを生かして、 自分の中のイメージを表現する事 自由に、 楽しみながら、 表

解説

すが、ボールペンや鉛筆等、 ルアートのコラボレーションで描いていま 具で描いてくださって結構です。 ボタニカルファインアート技法とパステ 入手し易い文

質感も柔らかく、描きやすいです。 やすいように、B以上のもので濃く描くと、 るもので良いと思います。 が推奨されていますが、描きやすいと感じ と思います。 H等ですと、 ボールペンは、PILOTの細いペン等 固い質感の為、 鉛筆は、 描きにくいか 形が見 H B や

ひお試しくださいね。 とアレンジして、便箋や封筒に描くと、 しく可愛いアクセントになりますので、 文通をされている方は、 見本の絵を色々 楽 ぜ



丈夫です。

ご支援 誠に有難うございます!

〈9月1日~9月30日〉

寄付金: 104,500円

※今号発行時点で、寄付金として集計した分です。

編集後記 by編集局

今月号もお読み下さり有難うございます! 最近、色々な事情からなかなかスキャン機 が使えなかったのですが、今月号ではついに 使えるようになったので、これで溜まってし まっていたイラストを掲載できるようになり ます。絵を送って心待ちにしていた皆さん、 大変お待たせ致しました!!

行事予定

- ▼ I 0 / 2 2 I 8:00~ A P S 研究会
- ▼ | 0 / 3 | | 4 : 0 0 ~
 オンラインイベント(要申込)
 - ※都内の高校に通う高校生が、当法人代表の 五十嵐弘志に刑務所のことを聞きます。
- ▼ | 1 / 5 | 3:00~ 埼玉大学にて、講義
- ▼ | | /5 | 8:00~ 当事者ミーティング
- ▼ | | / | 8 | | 0:20~ 西南大学にて、講演

お知らせ

【重要】フランシスコ事業部は、会費を全額納付された方のみのご利用となります。フランシスコ事業部を利用されない方は、会費の分納が可能です。なお、マザーハウスに送られた切手やお金は返還できませんので、あらかじめ資料をよく読み、計画的に送られるよう、お願い致します。

【重要】下記に当てはまる場合は、事務局まで お知らせ頂きたく、宜しくお願い致します。

- 〇突然たよりが送られなくなった。
- 〇刑期(出所日)が変更になった。
- 〇切手やお金を送った後、2か月が経っても、 受領書が届かない。
- 〇入会申込書もしくは会費を送った後、2か月 が経っても、マザーハウスから何も届かない。
- 〇年金に関する手続きを希望する。
- 〇聖書(寄贈された中古のものです)の送付を 希望する(送料800円分が必要です)。

【重要】会費やフランシスコの費用を切手で納める場合(84円以上の切手のみ使用可)は、 I 枚につき現金交換手数料5円がかかります。 (例) I 00円切手×5枚の場合:500円-手数料5円×5枚分=受領額475円

○たよりのコンセプトは、刑務所と社会の双方に向けて、「こういう意見・思いが届いています」と発信して橋渡しをすることなので、こういう考え・感性の人が刑務所・社会にいて、マザーハウスを通して自分と繋がりを持っている、という感覚で読んで頂ければ幸いです。

なお、投稿文以外の普段のお手紙から抜粋して掲載することがあります(受刑者の皆さんは、入会申込書に同意欄があります)。ですので、「掲載してほしくない」というお手紙・絵画につきましては、都度「掲載不可」と明記して頂きたく、よろしくお願い致します。また、たよりはマザーハウスのホームページでも公開されます。

マリアコーヒー (ルワンダ・コーヒー)

♪製造から販売まで、元受刑者が携わっております。

FAX:03-6659-5270

メール:maria_coffee@motherhouse-jp.org (QR \rightarrow)

価格: 粉200g または 豆200g …… 972円(税込) カフェドリップ | 0g (|回分) …… | 08円(税込)

☆継続して購入・販売してくださっている皆さま(順不同)☆

カトリック茅ヶ崎教会/カトリック北仙台教会/カトリック所沢教会/カトリック浜松教会/カトリック東山教会/カトリック布池教会/カトリック菊名教会/カトリック中和田教会/カトリック新子安教会/カトリック碑文谷教会/カトリック桃山教会(平和環境部)/カトリック東仙台



教会/カトリック春日部教会/カトリック足利教会/カトリック神田教会/カトリック太田教会/カトリック大分教会/カトリック西千葉教会/カトリック下井草教会/カトリック新潟教会/カトリック多治見教会/カトリック芦屋教会/カトリック鷺/宮教会/カトリック松戸教会/ドン・ボスコ社/クリスト・ロア宣教修道女会/日本カトリック神学院/聖母訪問会

☆ルワンダの祈り☆



ルワンダでは、1994年、フツ族によるツチ族の大虐殺がありました。史上稀に見る残虐な内戦によって、ルワンダの人々は心身ともに非常に深い傷を負います。

しかし内戦終了後、恨みや憎しみから、復讐が復讐を呼ぶ状況に陥りかねない中、ツチ族の人々は、復讐ではなく、和解と共生を選択しました。マリア・コーヒーは、この和解と共生の地から届けられた生豆を使用しております。

マリアの紅茶

♪オーガニックの純スリランカ産のセイロンティーです。

FAX:03-6659-5270

メール:maria_coffee@motherhouse-jp.org (QR ightarrow)

価格: 50g (2g入り25袋) …… 756円 (税込) オンラインでのご注文: https://mariacoffee.shop/ (QR↓)



マザーハウスたより 21'10 月号

発行日: 2021 年 10 月 15 日 発行責任者: 五十嵐 弘志 〒130-0024 東京都墨田区菊川 1-16-18-3F NPO 法人マザーハウス







↑理事長 Facebook ↑理事長奥さんブログ ↑ MLP問合せ

ラウレンシオ(便利屋業)

♪元受刑者の就労支援の一環として、不用品処理、遺品整理、 掃除などをさせて頂きます。お見積もりは無料です。

(2020年 12 月より、株式会社ルツに移行しました。)

TEL:03-6659-2110 / FAX:03-6659-2180

メール: info@ruth-llc.co.jp

作 中 POST シリーズ

♪獄中ボランティアの方が描いた絵画や文字を、

ポストカード・封筒・便箋等に印刷する企画です。

FAX: 03-6659-5270

メール: motherhouse.tayori@motherhouse-ip.org (QR ↑)

入手方法:講演会等での販売のほか、ご注文を受け付けております。

☆ポストカード/封筒は | 枚300円、便箋は | 0枚300円(税込)

☆ホームページにカタログ (随時更新) がございます。 ☆収益は、身寄りのない方の住宅支援に充てられます。

古本募金 (きしゃぽん)

♪書籍やDVDを下記にご寄付頂くと、マザーハウスに還元されます。
送り先:〒358-0053 埼玉県入間市仏子916

マザーハウス きしゃぽん係

(マザーハウス事務所に送らないようお気を付けください)

TEL:0120-29-7000

お問合せ

いつも有難うございます。随時ボランティアの方を募集しております。

TEL:03-6659-5260

 $\forall -\nu : info@motherhouse-jp.org (QR <math>\rightarrow$)

ホームページ:「NPO マザーハウス」でご検索ください。(QR



ご支援

☆正会員(一口 5000 円/年) ☆賛助会員(一口 3000 円) ☆社会復帰支援(ご寄付) を随時募集しております。

→振込口座名:

特定非営利活動法人 マザーハウス 【トクヒ)マザーハウス】

郵便振替口座 … 00170-0-586722

みずほ銀行 … 新宿支店 普通口座 2376980

☆洋服等の物資の送付先:

〒 |30-0024 東京都墨田区菊川 |-|6-|8-|F マザーハウス

(TEL:03-6659-2110)